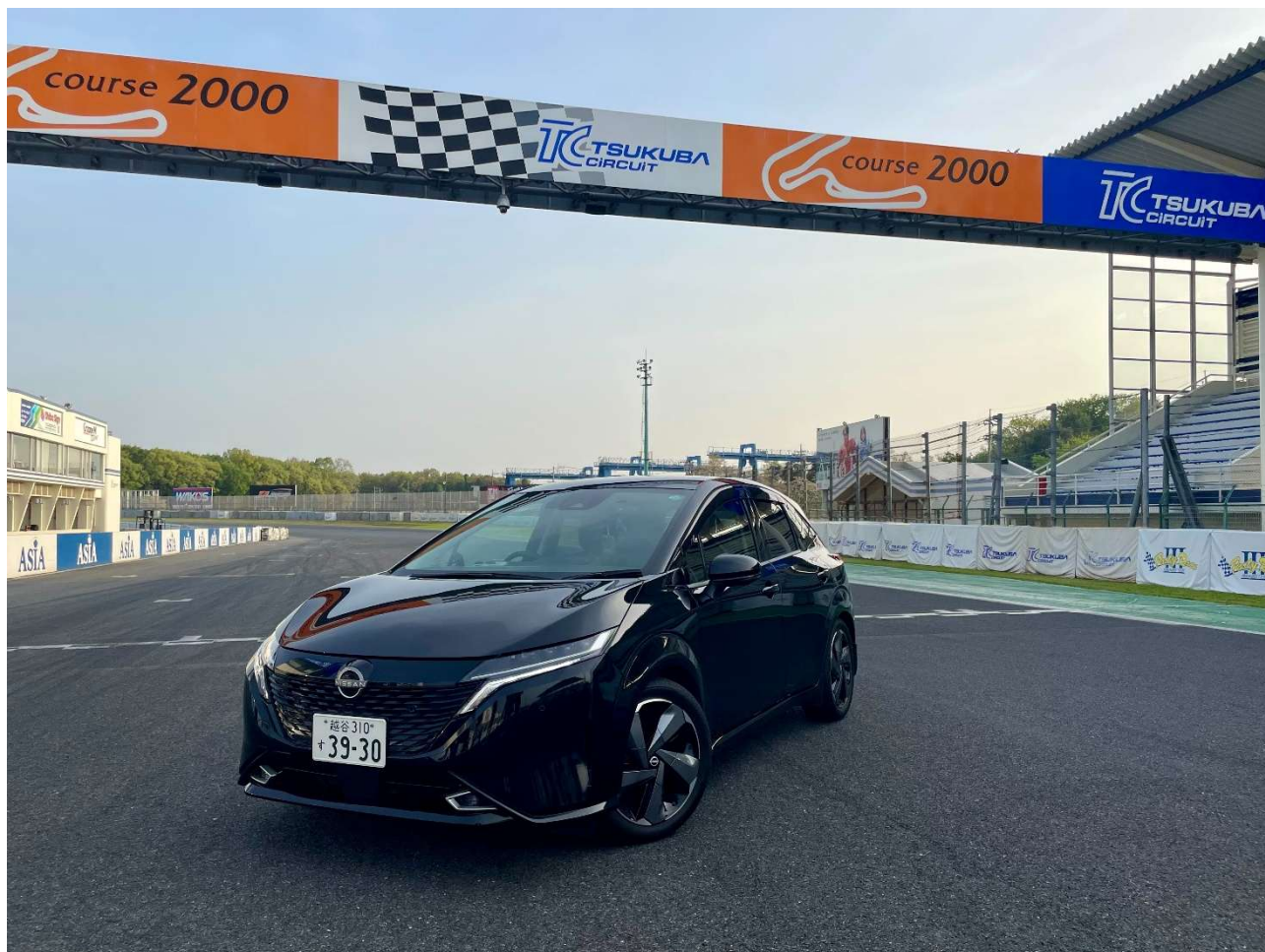


活動実績報告用紙

※2025年度の活動の様子が分かる写真を添付してください。



4/19 茨城県下妻市の筑波サーキットにて本格的なモータースポーツの開催地の視察として体験走行に参加しました。



4/20 JAF 関東デイルアリー スカイライン No.24 石田/杉本/リュウティンラン組 クラス6位入賞
オーラ No.23 富岡/小堤氏 11位完走

※小堤氏・・明治学院64年度生 Auto Club 賛助員として車両の貸与いただき大会に参加しました。
初めての試みとして全日本自動車連盟（JAF）公認の競技会に参加し、初陣にしてNo.24 スカイライン
が入賞しました。開催地：茨城県 筑波山付近



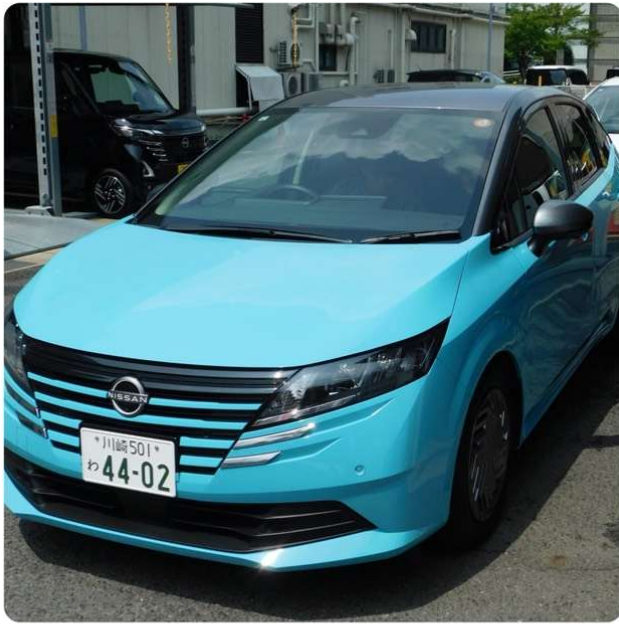
5/24-25 横浜キャンパス・戸塚まつりにeスポーツ体験を出展しました。昨年度より導入したeスポーツ機器を来場者の学生、市民の皆様に体験いただき、好評を得ました。株式会社 TOYO TIRES 様よりご協力いただき海外レースで実践に使用した競技用タイヤを拝借し展示しました。また、株式会社木下隆之事務所 (KEY!S) 様よりご協力いただき、ドイツのニュル・ブルクリンクサーキットで実際に使用したレーシング装備を展示しモータースポーツの振興を図りました。そして、TOYO TIRES レーシングチームの TOYOTA スープラ GT4 をeスポーツ内で運転できるように設定し、疑似的にドイツのニュル・ブルクリンクサーキットを来場者が体験走行できる企画としました。

明治学院広報誌 白通 523 号にご掲載いただきました。

→ 昨年度の好評を得て、26 年度も戸塚まつりに出展予定です。BYD JAPAN 株式会社 様 (電気自動車メーカー) にご協力いただき、EV 車両を 2 台出展し環境配慮型の電気自動車の振興を図ります。

※次のページに写真が続く





7/6 学生の主体的な企画として、「ECO DRIVE CHALLENGE」に取り組みました。環境に良い Eco なドライビングを心がけ、ゴール時にガソリンの給油量を計測し最もガソリンの使用量が少ないチームが勝者になるというルールです。戸塚ー小田原間を3チームに分かれて走行し燃費効率の良い運転意識を心がけ環境配慮について理解を深めました。

1号車 富岡／リュウティンラン／チョンチャックヘイ組 11.1km/L

2号車 田賀／杉本組 15.12km/L

3号車 須崎／石田組 15.35km/L



8/21 平塚市の F.ドリーム平塚にて初めての試みとしてカート活動に取り組みました。



9/1 本格的なスポーツカート競技の活動を開始するために、カートコースの視察を行いました。
12月にオートパラダイス御殿場のAPG冬の陣大会（後述）に参戦する目標を立てました。



9/7 JAF 公認オートテスト 長柄町大会に参加しました。クラブとして初の試みでオートテストにトライしました。個人競技ですが、ひとつの Auto Club チームとして奮闘し No.55 が入賞できました。公式結果を残すことができ JAF 競技 B 級ライセンスを取得できました。

スカイライン 石田 No.55 **クラス 6 位入賞**

エブリー 須崎 No.73 クラス 11 位

スカイライン 田賀 No.74 クラス 12 位

オーラ 富岡 No.56 クラス 14 位

オーラ 杉本 No.75 クラス 19 位

※次のページに写真が続く



オートテストは英国発祥の伝統的なモータースポーツで、日本には2015年から導入されました。他のJAF公認モータースポーツと比べて、走行時の速度が高くないようにルールで規制されているため、競技ライセンスはもちろん、ヘルメットやグローブの他、車両の特殊装備も不要で、マイカーでそのまま出場できるようになっています。

オートテストという競技は、レースのように着順を競ったり、ジムカーナやラリーのように走行タイムの優劣を競うのではなく、「運転の正確さ」を競う新しいスポーツなのです。

パイロン（マーカー）で設定したコースを1台ずつ走って、減点が最も少なかった人が優勝となり、パイロンに接触したり、コースを間違えるとペナルティが加算されていきます。そのため、特殊な運転技術やスピードを出すことよりも「ていねいさ」が大切なのです。

（引用：JAF <https://motorsports.jaf.or.jp/enjoy/autotest/summary>）



9/21 オートパラダイス御殿場にて、APG 冬の陣大会に参加を目標として現地にて初走行練習を行いました。



10/11 筑波サーキットにて、いすゞ自動車の社内サークルであるいすゞスポーツドライビングサークル主催のジムカーナ会に参加しました。 昨年度に用意した車両を用いて初めてのジムカーナにトライしました。練習会のため、正式な結果はありませんが暫定 石田 No.38 クラス 3位 須崎 No.50 9位でした。ジムカーナという競技を今後の活動に取り入れる方針で決定いたしました。

※次のページに写真が続く



PIC·COLLAGE



11/4 ジャパン モビリティ ショー（旧 東京モーターショー）を見学し環境配慮の自動車の先進技術を学習しました。写真は BYD の電気自動車



11/16 JAF オートテスト 茨城中央サーキット大会に参加しました。石田と須崎がクラス1位2位となりました。Auto Club チームとして、確実に実績を残すことができました。

スカイライン 石田 No.4 クラス優勝

オーラ 須崎 No.2 クラス2位入賞

プリウス No.1 杉本 クラス8位

プリウス No.22 リュウティンラン クラス9位

※次のページに写真が続く





12/6 筑波サーキットにて、いすゞ自動車の社内サークルであるいすゞスポーツドライビングサークル主催のジムカーナ会に参加しました。前回に引き続き参加し、石田が暫定クラス5位、須崎が7位のタイムで走行できました。



12/21 大井松田カートランドにて、12/29のAPG冬の陣大会に参加に向けて練習を行いました。クラブ員4名が自主的に練習に集まりました。



12/29 オートパラダイス御殿場のAPG冬の陣大会に参加しました。アマチュアレースと聞いていたのですが、セミプロを含む社会人の多い大会で、練習量の少ない学生チームでは歯が立たず、全25台中21位で完走という結果でした。悔しいので26年度は練習の機会を増やし、技量を上達させ26年大会で上位に入ることを目標にします。モータージャーナリストの片岡英明先生が応援に駆けつけてくださりました。



1/30 クラブ員の国際学部 リュウティンランの卒業を祝って「Thank you 会」を開き門出を祝いました。



2/7 Life Support Organization Home 様より、クラブ活動の充実を目的にスイフトスポーツをご寄贈いただきました。



2/21 関東学生ジムカーナ新人戦に参加しました。結果は石田がミスコース失格と杉本のタイムが振るわず足切りされ、辛酸を舐める想いで終わりました。

EV 入門塾 (EV 試乗&セミナー)



3/8 一般社団法人日本 EV クラブ主催の EV 入門塾に参加しました。基礎講座&最新情報という座学から最新車種の試乗まで幅広い EV の知識を学ぶことができました。また今回のテーマは「BYD」ということで Sealion7 (EV) と Sealion6(PHEV) の乗り比べ体験をしました。参加者による質問コーナーでは、明治学院の学生からの質問として「EV クーペは発売しますか?」「JEVRA やフォーミラ e 等のモータースポーツ活動に参加する予定はありますか?」とご質問させていただきました。BYD Auto Japan の東福寺社長から直々にご回答いただくことができ、企業の TOP とお話をさせていただく貴重な体験になりました。



3/28-29 茨城県 筑西市 ザ・ヒロサワ・シティ内のテーマパーク「ユメノバ」にて春休み合宿を実施しました。クラブでの合宿は初の試みであり、ザ・ヒロサワ・シティを運営する広沢商事株式会社様にご協力いただき、今回のジムカーナ練習合宿が実現しました。活動開始前に Life Support Organization Home 様よりご寄贈いただいたスワフトスポーツ (ZC31 型) の寄贈式が執り行われました。また同じく、本校の卒業生であり現役レーシングドライバーの木下 隆之氏を特別講師に迎え、学生がプロから走り方を直接、学べる絶好の機会となりました。

木下先輩によるコース設定とデモンストレーション走行から始まり、同乗走行を通してプロの走行に学生は見惚れ、着実に走行回数を重ね練習に励むことができました。スタートの仕方などをご指導いただき、午後にはジムカーナらしく走行できるように成長しました。DUNLOP の正規取扱店の株式会社メッカ様より今回の合宿のために DIREZZA ZIII (タイヤ) をご提供いただきました。

Auto Club 賛助員 紹介

当団体は学生の主体的な活動を応援して下さる賛助員の皆様より、資金・物品・サービスの提供をいただき活動が成り立っています。

明治学院大学旧体育会OBOG会 様 (活動資金の提供)
Life Support Organization Home 様 (活動資金、車両の提供)
蕎麦空 様 (クラブ活動運営のサポート)
株式会社木下隆之事務所 様 (学生の競技活動の指導、物品支援)
広沢商事株式会社 様 (活動場所の提供)
都平健二オフィシャルサイト 様 (車両・e スポーツ機器の提供)
株式会社メッカ 様 (物品、タイヤの提供)
トランセ テクニカ 様 (メンテナンスサービス提供)
割烹 神谷 様 (物品の提供)

その他、個人の皆様に応援とご支援をいただいております。25年度は大会に積極的に参加し、クラス優勝を含む入賞という実績を残すことができました。活動の機会を得るたびに、明治学院大学の学生が主体的に活動していることを発信し、少しずつご認知頂けるようになりました。26年度もより一層充実した活動を展開する予定です。

【様式一設立準備団体登録申請③】